

調査の様子

10月中旬 産卵床内の生卵数調査



9月の調査で目印を付けておいた産卵床を慎重に掘り起こしていきます。



の部分の石を取ると、プワッと卵が出現します。



卵を浮かすようにして採取し、網に集めていきます。



生卵と死卵をより分けて、数をカウントしていきます。
ピンク色になっているのは、死卵です。



生卵は、既に発眼しています。
卵の大きさも測定します。
10個でまとめて測定します。



中にはすでに、孵化している産卵床もありました。



調査後は、再び産卵床を作成し、生卵のみを戻します。